

1. シェルドレイクの実験

科学の授業でシールドレイクのレポートを書いたことが、僕は数年前から何か超常的な
 少く不思議な体験をしてはいる。あの時大好きだった海外のバンドは10年前に不仲
 で解散したのに、僕がハマっていたライブが何故かテレビで映画が上映された。
 レポート・シールドレイクの仮説は非常に興味深いと思ってる。昨日、親でその
 おじいさんとしていた。その家族の内一人が、何故かおじいさん
 前におじいさんだと言っていた。これは何と最初のこの経験ではなく、
 以前も同じようなことあった。
 私は超能力を信じている。その理由としては私自身も体験し
 たりすることがある。電話をしようと思ってる相手から電話が
 来た。びっくりと驚愕を覚えたり不思議な光景をみる。その
 テレパシーがあるけれど、間違える場合があるか? しかも、100%でなく、単に電話の相手
 を当てる確率が上がる、だと指摘のように
 確かめにくい。統計学は使えますが。
 私は第六感のことを
 ということ、検
 証方法が難しいのが
 難点です。

超常的な現象について
 は、みなさん、それぞれ
 様々な体験があるようで
 す。書いてもらったもの
 の一部を掲載します。
 これらがウソである、
 などとは言いません。た
 だ、指摘したいのは、こ
 れらの現象は、同じ状況
 で同じことをくり返すこ
 とができないために、検
 証Cとして成り立たない
 ことです。超常現象を検
 証することが困難である
 重要なポイントです。

脳が無意識の中で以前の経験や今の状況など多量な情報を処理して出来
 結論と考えています。それに対して、検証方法はまだ思いついていないが、
 検証方法があるなら教えて下さい。

レポートの質はとて興味深いです。確かめようはありますが、堂々としたの
 ような形。互いのイメージが近いほど、つながりが強くなる。量
 が強くなる。なにより面白いと思います。

例えば、ノーベル賞受賞者の物理
 学者ジョセフソンは、超常現象を物
 理学で説明できるのではないかと
 考えているようです。「量子もつ
 れ」はその候補のようです。

2. ビデオの授業

インターネットで講義、どう思う? → 私は賛成。ただし、別々の理由で教授と生徒双方のPC、タブレット、スマホ等を通して
 カメラ機能、マイク機能も用いて実施が、録画は授業見るとは受講というよりは映像鑑賞に近い。
 インターネット授業を受けるとについては賛成の態度を持っています。もしくは普通の
 授業をビデオで撮ってほしいです。人が集中できる時間は45分と聞いたことがあり、
 この45分の授業の中で必ず抜いたときがあるのを見て見られるのはむしろいいこと、
 理解できなかったことも思い出しやすいと考えています。
 冒頭で話題に登っていたインターネットでの授業を配信することについて私は補
 助としては行ってもいいと考えています。

今年は肯定的な意見が多いです。授業を
 録画して見ることができるようになること
 は、コストと手間がかかるので、すぐには
 実現しないでしょう。今週、この授業に3
 時間以上の準備時間を既に使っています。
 講義の録画を見る形式の授業では、全部
 見る割合が少ないこと(単位修得率が低い
 こと)が知られています。例えば、放送大
 学のビデオを録画しても、皆さんは見るで
 しょうか?

3. ブラウン運動と論証の方法

課題の内容も含め決まるとはAの疑問に対し、Bの仮説をCの検証をする。というものでしたが
 今日Bの仮説をあるCで否定することによって新たなBへの仮説を導く方法を学びました。
 わりと普通な可能性をAとBを検証するのは面白いです。
 一つの典型的な考え方なので、身につけておきましょう。
 アインシュタインは、これを「分
 子がある証拠だ」と考えて論証しま
 した。分子の運動と関係しています。

4. パスツールのスープ

パスツールの実験では、牛せきと牛せき口が曲がっているフラスコを使うの
だろかと思った。蓋をするだけで十分なのではないかと思ったが、後のBの
検証にも使ったという後日談を聞き、先のことを考えて実験を行うパス
ツールに驚かされた。

糸田菌や、微生物の科学のABCが今回出てきましてが炭酸食品(ぬが漬、味噌、
発酵食品)などが何故人間が食しても大丈夫なのか名に刺さる。

パスツールのスープの実験は中学理の先生が観てくれた映像で初めて知り、当時は「牛せき、口(曲げフラスコ)のスープは
3日程でも飲めるのかと疑った(当然、実験したことはないが……)。あと、小学の頃車にお菓子のペットボトル罐詰めして5日後に気付いて
お母さんに申すほど臭く濁って腐っていた理由が食った時に口につけた時、口内にいた微生物が増えたため」ということにも気が付くことが出来た。

しかし、私たちが、缶詰を食べていることを考えると、結構いけるのではないかと思います。

いい指摘です！しかし、微生物も、生存のためには空気が必要だ
ということはわかっていますから、
密閉するとそれが供給されないと
考えたのではないのでしょうか。も
ちろん、引き続き実験とも関係が
あるとは思いますが。

細菌にもいろいろあります
からね。人間にとってありが
たい菌もいます。

生物学的変
化の他に、化
学的変化、物
理学的変化が
あり得ます。

5. センメルヴェイス

センメルヴェイスの件について、僕も暴行はしりません。医師の立場だと、いざいざの
論理が理解できなくて、自分も人を殺したと間接的に言われて良気分悪いと思ひ。

思ったよりも、皆さんの
感想は「自分も暴行する側
かも」が多かったです。

「正しいことを言って嫌われね」その通りだと思ひ。私は嫌ら
れたくはないと思ひ暴行復讐したいとしよう気がする。

私は、暴行する側

「勇気がある」の部分の詳
しく検討したいです。「自分
が暴行されるかもしれないか
ら」なのか、「面倒だからあ
えてしない」のか。

せ、その周辺にいて見て見ぬフリをした人々を否定できないと
考えます。やはり、大勢の中で一人だけ異なる意見というのは標的に
されやすく、それを止めようとするのも、勇気があるからです。

皆と反対にいる 稀な意見 マイノリティ - おマジョリティ - に人はつきやすいという者が

センメルヴェイスの件について、物事を冷静に判断したり、説き及ぼす基本的な事を皆が好まれない、

センメルヴェイスが殺された話で、「彼は論破できない」という言葉を
聞いたことがあつたので似てると感じた。私も論理的に考えることができない自信は
なくケンカなどしたときにうまく自分の思ふことが伝わらず、なぐりたくなるときか
あった。論理的に考えられないことは不自由な点だと気付いて、それと戦うべき
無数の人が暴行にはいるのだと命負ふ。そういうおろかな人間にならないうれに
やはり勉強が大切な点だと感じた。

人間にそのような性質があることは認
めざるをえません。しかし、それをあ
きらめてしまったら、人間は滅びるし
かなさそうです。まさに、論理的に考
えられないのは不自由です。勉強して
自由にならなければ、私たちの世界を
よくすることはできそうにありません。
もし、人類が生き残るのだとしたら、
そうした社会にならなければならな
いはず。希望を持ちたいですし、こ
れらのコメントは心強いです。

センメルヴェイスの件。正しい人間が社会や人から
追いついていくの正しくない方法はないと思ひ。正しい
人間が生き残るべき時代にならないうれ。

正しいことを言っても信じてくれないか、
信じてくれないか、世界から紛争を無くしたいという人
々のために信じてくれないか、

センメルヴェイス医師の様に当時病原菌のような科学的、生物学的な事象が信じられて
いなかったことか分かる。パスツールやコッホは科学的実験によって仮説を検証するこ
うできたが、センメルヴェイスは病原菌発見などの結果は断るが証明できなかったことか
他の医師などに裏切られることのできた原因をたて考えた。

このコメントは、もしも、の話ではありま
すが、やはり、信用するためには根拠(ある
いは検証C)が不可欠です。

根拠が少ないので、もっとCを繰り返さないといけな
い、という指摘だと言うこともできると思います。